

**令和4年度青森県高等学校春季ゴルフ選手権大会兼
(第49回)東北総体少年男子選手選考会・(第77回)国体少年女子候補選手選考会
2022年度(第21回)青森県春季ジュニアゴルフ選手権大会**

選手必携

開催日:2022年4月27日(水)～ 28日(木)

場 所:十和田国際カントリークラブ

標記競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2019年1月施工)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア(規則17)

(a) ペナルティーエリアは、すべてレッドペナルティーエリアとし、その境界は、赤杭又は赤線をもって表示する。

ペナルティーのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコースの状態(動かさない障害物を含む)(規則16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立てた白線で囲まれた区域

(2) 異常な損傷とみなした地面を白線で表示する。

(3) フレンチドレイン(石を敷き詰めた排水用の溝)。

(4) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

(1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

(2) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

4. 17番ホール処置について

(a) 17番ホールでグリーンを超えてしまったボールを捜しても見つからないときは、池に入ったものとして指定ドロップエリア(1打付加)よりプレーする。

(b) 17番ホールから18番ホールへの通路にボールが止まった場合は、レッドペナルティーエリアと同じ扱いとする。

(c) 17番ホールグリーン左側の池に入った場合は、指定ドロップエリア(1打付加)よりプレーすること。

競技の条件

1. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 特定の用具の使用制限

a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。

b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。

c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。

d. 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。

e. 46インチの長さを超えるクラブの制限:ローカルルールひな型G-10を適用する。

3. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則5-7）

プレーの即時中断:1回の長いサイレン

プレーの中断:短いサイレンの繰り返し

プレーの再開:1回の長いサイレン

注:険悪な気象状況による中断中は、委員会が開放と宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習しているプレーヤーは参加を取り消されることがある。

4. キャディー

規則10.3aは次のように修正される:プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

5. 練習(規則5.2)

(ア) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間

ローカルルールひな型I-1.2を適用し、規則5.2bは次の通り修正される:

「ラウンドやラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。規則5.2の違反の罰:規則5.2の罰則規定を参照。

(イ) 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する。

ローカルルールひな型I.2を適用し、規則5.5bは次の通り修正される。

「2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない:

・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、

・終了したパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

6. 競技終了時点

第1ラウンドは成績の発表した時点をもって終了したものとみなす。

本競技においては競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時は、クラブハウスに掲示して告知する。
2. スタート時刻10分前には必ずスターティングホールのティーイングエリア周辺に待機すること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当な遅延は、ペナルティーを課することある。
4. プレー中、携帯電話の使用を禁止とする。
5. その他

参加する選手に以下の事項をご指導ください。

- ① クラブハウス内へ入る際は脱帽し、エアードシューズをきれいにすること。
- ② 健康グッズ(イオン器具・紐等)や装飾品(ピアス等)装着でのプレーは禁止。
- ③ 髪・眉の染めや加工等禁止。全体的に不自然と思われるものは自然にすること。
- ④ プレー中は危険防止のため必ず着帽。シャツは外にはみ出さないようにすること。
- ⑤ 挨拶はジュニアゴルファーの基本です。大きな声で明るく挨拶できるようにすること。

お知らせ

1. 開場:4月27日、28日の競技日とも7:00、受付は7:30から行います。
2. 朝食:ゴルフ場では準備できません。
3. 今大会は原則スループレーです。ハーフ終了後、マスター室からの指示に従い待ち時間に軽食をとっても良い。
4. 表彰式は入賞者のみ出席です。
5. 選手は、ルールブック(2019年版)・目土袋・グリーンフォーク・競技の条件・ローカルルールを必ず所持すること。また、ジュニアゴルファーとして相応しく無い選手は競技委員会により何らかの処分をします。
6. ギャラリーはコース内の立ち入り禁止とし、観戦場所はスタートホール・9番、18番グリーン周辺のみです。
7. ギャラリー・付き添いの方の食事は、レストランにて現金で対応します。